

文学部総合人文学科主催  
ファカルティ・フォーラム

まなびや  
苦難の学舎で神の愛を習う  
—キルケゴール、苦難を通して神と親しむ

聖書は、人間の苦しみを肯定的に捉え、その取り組みの中に、救済と希望があることを教える。今回は、19世紀のデンマークの思想家・著述家キルケゴールの生涯と思想を通してどのような苦難と、そこからの回復、救済がなされたかに光を当てる。

2019年

5月20日 15:00～16:30

会場

土樋キャンパス

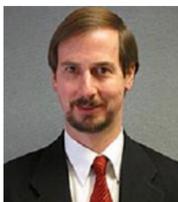
ホーイ記念館3階 H302教室

どなたでも受講できます。直接会場にお越しください。

受講料／無料

講師

翻訳  
付き



米国ランカスター神学校講師、ノートルダム大学名誉教授

Dr. Randall Zachman 氏

(ランダル・ザッカマン)

【講師略歴】 現在米国ランカスター神学校講師、ノートルダム大学名誉教授。イエール大学神学部卒、シカゴ大学 (Ph. D)。米国16世紀学会会長、米国カルヴァン学会会長を歴任。主要著作として、『ジャン・カルヴァン再構築』、『ジャン・カルヴァンのイメージと言葉』、『ジャン・カルヴァン：教師、牧師、神学者』など、宗教改革、教会史、カルヴァンに関する著作・編著・論文など多数あり。

主催 東北学院大学 文学部総合人文学科

共催 東北学院大学研究ブランディング事業「東北における神学・人文学の研究拠点の整備事業」

問合せ先 東北学院大学 研究機関事務課 TEL.022-264-6401